

目標金額  
**3,000万円**

クラウドファンディング  
実施中

コロナ流行下、  
面会制限中の赤ちゃんに会いたい。

# オンラインでいつでも会える システム構築へ

新型コロナウイルス感染症の流行により、  
病院内では厳しい面会制限が続けられています。

いま、生まれてからほんの僅かな時間しか  
赤ちゃんに会えないお母さんがいます。  
まだ一度も赤ちゃんを見たことのない  
お父さん、ご兄弟がいます。  
入院中の赤ちゃんに声を掛けたことのない  
おじいさん、おばあさんがいます。

私たちは、いつでも、どこからでも、赤ちゃんに会う  
ことのできるオンライン面会システムの構築を目指し、  
クラウドファンディングを開始します。

目標を3段階にわけ、集まった支援金額により  
システム構築の幅を広げていきます。

第一目標

1,000万円

生まれきた赤ちゃんの映像と声を  
ご家族に届けるためのシステム構築費用



第二目標

2,000万円

小児医療センターに長期入院中のこどもたちとご自宅  
の家族をつなぐためのシステムへの拡充費用

第三目標

3,000万円

成人入院患者の面会システムへの応用費用

クラウドファンディング挑戦中

— みなさまのあたたかいご支援をお願いいたします —

最終ゴール**3,000万円**を2020年**11月30日(月)23時**まで募っています。

●本プロジェクトの寄附は、クラウドファンディングサービス READYFOR を通じて、大阪大学医学部附属病院小児科・総合周産期母子医療センターに寄附されます。  
●本プロジェクトは、申込期限内に目標金額 1,000 万円のご支援が集まった場合に成立となり、オンラインシステム構築費用に充てさせていただきます。目標期間内に 1,000 万円のご寄附が集まらなかった場合、寄附金は寄附者様に返金させていただきます。

大阪大学医学部附属病院  
小児科・総合周産期母子医療センター 大園恵一

私たちが働く新生児集中治療室 (NICU) と小児医療センター  
には、生まれたときから病気をもつ赤ちゃん、あるいは病気と闘  
う子どもたちが、年間 1,500 人以上入院しています。コロナ禍  
で面会できない状態が続いている今だからこそ、病院と自宅に  
いる家族をつなぐことができるシステム構築が急務です。

**みなさまのあたたかなご支援をお待ちしております。**  
**どうぞよろしく願いいたします!**

ご寄附について 3000円からご寄附を受け付けています

ご支援いただける方は



大阪大学小児科ホームページ(はんだいしょうにかで検索)  
<http://www.med.osaka-u.ac.jp/pub/ped/www/Welcome-jp.html>

あるいは 大阪大学医学部附属病院 プロジェクト事務局

✉ [ykitaba@ped.med.osaka-u.ac.jp](mailto:ykitaba@ped.med.osaka-u.ac.jp)

☎ 06-6879-3932 (受付時間:平日 9:00~17:00)



阪大 赤ちゃん クラウドファンディング



クラウドファンディングサイトへ